

第 49 回水の都ひろしま推進協議会【議事録（要旨）】

- I 日 時 令和 4 年（2022 年）3 月 22 日（火）14：00～15：40
- II 場 所 合人社ウエンディひと・まちプラザ 5 階 研修室 ABC
（広島市まちづくり市民交流センター）
- III 出席委員 別紙のとおり
- IV 議事概要

1 審議事項

令和 4 年度事業計画（案）及び収支予算（案）について

《山本委員》

イルミネーションの場所を広げるということは検討していないのか。

《事務局》

場所を広げるところまで至っていないが、バージョンアップはしたい。

《山本委員》

イベントはコロナ禍でなかなか難しいと思うがコラボなども必要だと思う。

《西名会長》

新しい提案も必要だと思うが、コロナ禍の中で、新規事業に取り組むのは難しいと思う。例年と同じような内容ではあるが、レベルアップや改善を図り、様子を見させてもらうという考え方になると思う。コロナの影響で予算が執行できない場合は、委員に御意見を聞き、計画していくことになると思う。

《市川委員》

コロナ禍でできないこともあると思うが、できることとして情報発信をもっと充実させるべきだと思う。水の都ひろしま推進協議会（以下「協議会」という。）の独自の取組も周知されていないと思う。イベントも SNS 等で発信した方がよい。水の都ひろしまロゴマークの普及・PR 活動とあるが、ホームページにアップしてダウンロードできるようにしてはどうか。

《西名会長》

Facebook のフォロワー数を増やす必要があると思う。情報発信をしていることを発信するべき。イベントに来た人にチラシを配布したり、登録してもらうためのイベントをするなど。

《事務局》

ひろしま公式観光サイト、広島市公式 LINE 配信、Facebook「ひろしま水辺の情報局」を活用し、SNS の強化を進めているところである。

《岡村委員》

質問と言うより意見だが、全体事業を進めることによって、どのような状態を目指しているのかが分かりづらい。にぎわいづくりなのか、京橋川と元安川の 2 エリアでイベントをすることなのか、外から人を呼び込むものなのか、フォロワーを何万人に増やすものなのか、集客をどれくらい増やすのか、オープンカフェを何店舗増やすかなど、数値目標や何をもって成果と言うのか、やっていることが何に繋がるのかが分かりづらいと思った。Wi-Fi を使用した人のデータをどのように活用するのかもあってもよい。行政の予算ではないが、事務局を行政が行っているということは、人件費がかかっているわけである。今後収益が増えるのであれば、民間に全体事業を任せるといった発想もあると思う。そのような発想があってもよいと思う。

《西名会長》

岡村委員の言われた目指す項目はどれも我々協議会が力を注いでいきたいと考えているものである。目標達成型は会社などにはあると思うが、協議会の活動にはなじまないものもあると思う。岡村委員の御指摘のあった Wi-Fi のデータを提示し、このような状況なので、このような展開があるのではないかという議論があってもよいかもしれない。

《山本委員》

協力や後援で協議会が関わっているものを知りたい。

《事務局》

イベント実施の前には委員の皆様にお知らせしているが、正式に5月頃開催の協議会で事業報告させていただく。

—原案のとおり承認—

2 報告事項

水辺のオープンカフェ出店者との契約更新について

《山田委員》

異論はないが、オープンカフェ出店者には、そもそも水辺の賑わいづくり等への貢献等といった機能を果たすことも求められているため、出店時の審査項目は厳しく細かく設定されている。だがこの度の更新時の審査項目をみると、店舗としてのトラブルの有無レベルで、出店時に求められたレベルとの違いに違和感がある。来店者数や売上金額など、ひろしまの水辺の活性化への貢献度について問わなくてよいのかと思う。

《西名会長》

貢献をしているかどうかの判断は難しいと思う。例えば来店者に「よかったかどうか」を聞いてみるなど、別のやり方もあるかもしれないと思った。

《市川委員》

10年の契約更新と評価期間を3年、3年、3年、1年とすると、最後の1年が公募で更新だとよく分からないと、以前に言ったことがあるが、3年更新を見直す予定はないのか。

《事務局》

令和2年12月の協議会で御意見をいただき、事務局で検討したが、例えば評価期間を5年毎とすると、2回目の評価時期は契約更新時となり、後半の5年間は評価から外れるため、現行通りとすることとしたものである。

—原案のとおり承認—

3 その他

「River Do! 基町川辺コンソーシアム」より、令和3年度の事業実施状況について報告があった。

出席委員

分野	所属	役職	氏名	出欠	備考
有識者	広島大学大学院	教授	西 名 大 作	○	
	比治山大学	教授	山 田 知 子	○	
	近畿大学	教授	市 川 尚 紀	○	
市民 団体等	ポップラ・ペア レンツ・クラブ	代表幹事	隆 杉 純 子	欠	
	京橋川かいわい あしがるクラブ	代表	山 本 恵由美	○	
	広島市内水面漁業 協同組合	代表理事組合長	鈴 木 修 治	○	
経済・ 観光等	(一社)広島県観光 連盟	専務理事	岡 村 清	○	
	(一社)広島県生活 衛生同業組合 連合会	会長	佐々木 克己	○ (代理)	【代理】 監事代理 静村 昭
	(一社)日本旅行業 協会中四国事務局	事務局長	高 田 義 治	○	
行政	国土交通省	中国地方整備局 企画部広域計画課長	高 口 敏 弘	○	
		中国運輸局観光部 観光地域振興課長	秋 本 由 美	○	
	広島県	土木建築局 河川課長	武 田 和 史	○ (代理)	【代理】 参事 影田 康隆
	広島市	経済観光局 観光政策部長	末 政 直 美	○	